

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート「きらり」伊勢崎事業所

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	2	引き続き、利用の曜日や時間の調整を行い、パーティションを使用するなど環境設定に努めてまいります。
	②	職員の配置数は適切であるか	8	0	0	法令の配置以上の職員が配置されております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	3	0	ガラス戸があるので飛散防止フィルムの貼付を検討します。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	0	0	可能な限り職員間で話し合う時間を設けています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	0	毎年行っております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	2	0	毎年、事業所内での公開やホームページ上での公開を行っております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	8	当事業所は第三者による外部評価を行っておりません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	年間の研修計画の元、おおよそ月に 1 回行っております。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	相談支援事業所、関係機関と連携しながら支援計画の作成に努めております。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	4	0	より良いアセスメントができるように職員間で話し合う機会を作っております。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	0	支援に入る職員同士で支援について話し合ったり、会議の時間を作ったりしながらチームで立案できるような環境設定できるよう努めてまいります。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	引き続き、ご利用者様の発達の段階に合わせて内容を変化させることができるように努めてまいります。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	2	0	ご利用者様の環境や状況などをよく想像しながら支援内容を臨機応変に設定して支援していけるように今後も努めてまいります。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1	0	利用時間や曜日を調整して、小集団活動も取り入れられるように努めてまいります。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	2	1	可能な限り職員間で打合せを行っておりますが、より時間や内容を確保できるように努めてまいります。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	3	0	必ずその日のうちに打合せを行えているわけではないが、機会を積極的に作っていきけるように努めてまいります。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	日々の支援の記録をデータで残しております。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	定期的モニタリングを行い、サービス内容の変更や見直しを行っております。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	2	0	引き続き、ガイドラインへの理解を深めながら支援の構築を行っております。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	可能な限り、直接支援を行っている職員と共に担当者会議に参加し、状況等が詳しく共有できるよう努めております。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	0	0	長期休暇の前後には予定を確認しながら連絡調整ができるように努めてまいります。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	0	医療的ケアが必要なお子様の受け入れを行っておりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	1	0	保護者からのご要望に応じて関係機関各所と連携し、相互理解に努めております。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	3	1	現在該当ケースがございません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	4	多言語・多文化対応の困難さがあるが、各職員で外部の研修を受講しております。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	6	保護者会やイベントなどで交流する機会を設けております。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	2	6	機会があれば活用を検討いたします。
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	支援後のフィードバックを行ったり、定期的なモニタリング等の面談をしたりしながら共通理解ができるように努めております。	

	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	1	1	保護者からのご要望がある場合や、必要に応じてペアレントトレーニングを行っております。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	契約時等に説明を行うようにし、必要に応じて通訳を交えながら説明を行っております。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	保護者からのご要望がある場合には、通常のフィードバック以外でも事業所内相談などを行っております。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	2	1	季節のイベントなどを通して、保護者同士で交流ができるような機会を作れるように努めてまいります。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	苦情窓口を設置し、ご意見に対して適切な対応ができるよう努めております。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	2	0	SNS等を活用し、発信しております。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	引き続き、個人情報の取扱いに注意してまいります。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	7	必要に応じて検討してまいります。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	2	0	年間の研修計画に沿って、その都度マニュアルについて職員間で周知や改善ができるよう話し合っております。
非常時等の対応	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	防災訓練を定期的に行っております。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	1	0	定期的に虐待防止訓練を行っております。また、引き続き職員間でよくコミュニケーションをとるようにし、虐待防止に努めております。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	0	0	やむを得ず身体拘束をする場合については契約時などに説明を行うようにし、支援計画に記載しております。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	2	1	現在、該当ケースがございません。

	④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	引き続き、ヒヤリハットが発生した場合には、事例を記録し職員間で共有するように努めております。
--	---	----------------------------	---	---	---	--

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」伊勢崎事業所

保護者等数（児童数）： 10(10) 回収数： 7 割合： 70 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4	3	0	引き続き、利用の曜日や時間の調整を行い、パーティションを使用するなど環境設定に努めてまいります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	5	1	1	引き続き、当該専門職の配置を前向きに検討いたします。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3	2	ガラス戸があるので飛散防止フィルムの貼付を検討します。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	6	1	0	引き続き、ご要望や課題に沿って客観的な計画が作成できるよう努めてまいります。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	7	0	0	引き続き、プログラムが固定化しないように職員間で話し合いを行いながらより良い支援の構築に努めてまいります。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	2	1	ご要望がありましたら、前向きに検討いたします。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	1	0	より、わかりやすく伝えることができるように努めてまいります。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7	0	0	引き続き、こまめに情報共有を行いながらより良い支援が構築できるよう努めてまいります。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	0	0	より、きめ細やかな支援ができるように努めてまいります。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	1	0	季節のイベントなどを通して引き続き交流が持てるように努めてまいります。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	3	0	苦情窓口を設置し、適切な対応ができるように努めてまいります。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	2	0	引き続き、情報伝達や意思の疎通への配慮を心がけてまいります。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	1	引き続き、SNS 等を用いて支援の様子や連絡事項などを発信してまいります。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	6	1	0	引き続き、個人情報の取扱いに十分注意してまいります。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	2	0	より伝わりやすく周知徹底できるよう努めてまいります。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	3	0	非常な事態の発生に備え、今後も定期的に訓練を続けてまいります。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	5	1	1	今後ご利用様が楽しみにして通所していただけるよう、信頼関係を深めより良い支援の構築に努めてまいります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	6	1	0	今後も当事業所の支援にご満足していただけるように職員一同努力いたします。

放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。